

- 14:00 講演Ⅱ
「クリティカルパスの基本」
朝日野総合病院病院長 野村一俊
- 14:30 ワークショップⅠ
「問題点の共有」
コメンテーター 朝日野総合病院病院長 野村一俊
朝日野総合病院院長補佐 片渕 茂
朝日野総合病院院長補佐 清川哲志
新田塚医療福祉センター福井総合病院院長
勝尾信一
おびやま在宅クリニック院長補佐 田代清美
- 16:30 ワークショップ発表
18:00 第1日目終了

第2日目 2月9日(日)

- 8:30 受付
9:00 講演Ⅲ
「クリティカルパスを活用するための工夫」
新田塚医療福祉センター福井総合病院院長
勝尾信一
- 9:30 ワークショップⅡ
「解決策の提案」
10:30 ワークショップ発表
11:00 総合討論
12:00 閉会

〈募集要項〉

- 対象 象 医師、看護師他医療スタッフ
(できるだけ、医師と医療スタッフのペアでご参加ください)
- 会 費 5,000円(但し、学会非会員 8,000円)
- 定 員 60名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい)
- 受付期間 2019年12月2日(月)~2020年1月17日(金)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

2019年度 医療連携分科会

テーマ：地域医療連携推進法人と2020年診療報酬改定

わが国では地域の中に同じような機能をもつ経営主体の異なる大小さまざまな病院が乱立しています。このため貴重な医療専門人材の分散や、医療機器等の重複投資が起きていて、結果として病院間の連携どころか患者の奪い合いとなっており、非効率率が極まっています。特に昨今のように地方で人口減少が著しくなると、このまま放っておけばお互いに共倒れになりかねない状況です。

こうした中、複数の医療法人及び社会福祉法人等を束ねて一体的に経営する「地域医療連携推進法人」制度が注目を集めています。地域医療連携推進法人は2019年6月時点ですでに全国13法人にまで増えました。今

回のこの地域医療連携推進法人の現状と課題、そして2020年診療報酬改定と地域医療連携について皆さんと一緒に考えたいと存じます。

みなさまの御参加をお待ちします。

- ・日 時 2020年2月15日(土)10:30~16:00
- ・場 所 日本医科大学 教育棟2階 講堂
(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

・プログラム

- 9:30 受付開始
10:30 開会
日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義
- 10:45~11:30 基調講演1
「地域医療連携推進法人の現状と課題」
厚生労働省医政局医療経営支援課医療法人指導官
加藤光洋
- 11:30~12:30 基調講演2
「2020年診療報酬改定と地域連携」
国際医療福祉大学大学院医療経営福祉専攻・
医学研究科公衆衛生学専攻教授 武藤正樹
- 12:30~13:30 休憩
13:30~14:00 講演1
「地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
の現状と課題」
地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
代表理事 栗谷義樹
- 14:00~14:30 講演2
「地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネットの
現状と課題」
地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネット
地域医療連携推進評議員(栃木県保健医療監)
海老名 英治
- 14:30~15:00 講演3
「地域医療連携推進法人江津メディカルネット
ワークの現状と課題」
地域医療連携推進法人江津メディカルネットワーク
代表理事 中澤芳夫
- 15:00~15:20 講演4
「地域医療連携推進法人とフォーミュラ」
東京大学大学院医学系研究科教授
今井博久
- 15:20~15:30 休憩
15:30~16:00 パネルディスカッション
「地域医療連携推進法人の現状と課題」
司会 国際医療福祉大学大学院教授 武藤正樹
演者 地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
栗谷義樹
地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネット
海老名 英治